

# ねりとう GOLF

練馬稲門会ゴルフ部会報 ( 年 2 回発行 ) 2011 年夏 Vol.6

## § 第 9 回練馬早慶対抗ゴルフ大会を開催 §

毎年恒例の標記コンペを 5 月 12 日(木)高坂カントリークラブ米山コースにて開催。年月の経つのは早いもので、第 1 回開催以来今回で 7 年が経過しています。また当日は第 121 回月例会コンペも同時開催となりました。今回の参加者は 33 名 ( W: 25 名、K: 8 名 ) の結果、戦績は以下の通りです。



( 個人の部 : 上位 3 名 )

優勝	小林 康孝 (w)	74.8 ( 94-19.2 )
2 位	中島 晴喜 (w)	76.2 ( 93-16.8 )
3 位	横山 正雄 (W)	76.8 ( 102-25.2 )

( 団体の部 : 個人上位 5 名のネット合計 )

稲門会 382.2	v. s	三田会 402.0
( W )		( K )

### ◆ 早慶対抗ゴルフ大会に優勝して ◆



小林 康孝 ( 昭 47 ・ 文 )

1 年前に入会して初参加以来 HC10 を戴き、初めての優勝で大変喜んでいますが、この対抗戦は新ベリア方式での結果であり、スコア的には ( 49 ・ 45 ) と誉められる内容ではありませんでした。

当日高坂 C.C の朝 1 番 ( パー ・ 4 ) では快心のドライバー、2 打目で 5 m にオンしてパー発進。ところがその後はアプローチでトップの連続で、4 番 ( パー ・ 3 ) では 7 と大崩れ。しかし 9 番 ( パー ・ 4 ) では 2 打目スプーンで 30 cm にオンしてパーディーで辛うじて 50 を切るという内容でした。

後半もパーとダボの繰り返しで、45 と纏めて幸運にもハンディを沢山もらった優勝となった次第です。私は学生時代ボクシング部に入部したため、偶にアルバイトで錦ヶ原 C.C でキャディの仕事をしていました。それ以来、約 46 年間もゴルフとの付き合いがあります。今後は、アスリート式でなく、シニア方式へと楽しみみのゴルフに変更していきたいとの心境です。

第119回 月例コンペ優勝

— 於：グアム・レオパレスカントリークラブ —

◇ 海外ゴルフが大好き ◇

小松 温子 ( 準会員・製伴氏夫人 )

練馬稲門会ゴルフ部会の海外でのゴルフツアーには、これまでハワイ・サイパン・ベトナム・台湾等いずれも楽しく参加させていただきました。2月6日(日)から2月8日(火)の2泊3日の旅。今回も5組20名、内女性は5名の参加という盛況の下、コンペの会場となったレオパレスリゾート・カントリークラブは、このメンバーが宿泊したホテル、コンドミニウム、野球、サッカー場、プール等が併設されたトータルリゾートで、コースは広大なジャングルの丘陵地帯にある36ホール。

コンペはパーマーカーコースで行われました。スコールに見舞われましたが、グアム名物のカエルもまだまだ小さく、安心してプレーできたことと、ご一緒にプレーして下さった寺村さん、吉田さん、そして主人の3人の皆様の楽しく温かい雰囲気の中で気負いなく、ゆったりとプレーできたおかげでしょうか。

終わってみれば思いがけない優勝が待っていました！然も何ということでしょうか、私の体調を気遣って調子を崩した(?) プービーの主人を乗り越えて・・・皆様からの冷やかしの等も甘んじてお受けし、主人共々嬉しさより恥ずかしさが先に立ってしまったパーティーでした。



・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・

第120回(4月度)月例コンペ優勝

— 於：こだまゴルフクラブ —

◇ 980円のパターが効を奏す ◇

戸津川 隆久 ( 昭39・政経 )



4月14日(木)、快晴無風で気温23℃という絶好のコンディションのもと、こだまゴルフクラブでの第120回コンペで、ベスグロの優勝をさせて頂きました。前日にコースガイドを確認したところ、レギュラーティーで6,600ヤードと長いコースのため、パーオンを諦め、アプローチ、パター勝負と考えておりました。また、当日の同伴競技者は西山さん、栗原さんと飛ばし屋とのラウンドであり、ドライバーはリキまないようにして、フェアウェイをキープし、セカンドはフェアウェイウッドの方向性を重視してラウンドしました。勝因はショートホールをパープレーできたこと、同伴競技者に恵まれたことだと思います。また、パットイズマネーといいま

すが、今回は980円のパターを入手し、3月後半より使用しておりますが、アドレスがしっくりし、ストロークも安定してきたのも勝因のひとつだと思います。今回の優勝で新ハンディが7となりましたので、今後はハンディ頭に恥じないようなゴルフを目指し、努力、精進してまいりたいと思います。

◇ ね り と う G o l f は 健 康 第 一 ◇

第121回(5月度)月例コンペ優勝 —於高坂カントリークラブ米山コース—

◇ 四国 88 か所巡拝のご利益? ◇

蔵本 武紀 (昭38・商)



5月12日、高坂カントリークラブ米山コースに於て優勝という荣誉に輝き、望外の喜びでした。当日は折しもW・K戦も兼ねたコンペでしたので、三田会の方も出席されて居り、晴れがましい席での優勝挨拶は格別でした。当会に参加させて頂き2年半経ちますが、毎回下位が指定席でしたので、本人が一番驚いた位でした。今回優勝出来ましたのは、一番目に当日一緒にラウンドさせて頂いた中島さん、山口さんと楽しく何のストレスもなくプレー出来た事が挙げられます。二番目にハンディキャップの改訂で割と沢山頂いた事(ハンディ 25)、三番目に昨年四国 88 か所を巡拝(バス)した事により御太子様が御褒美を下されたのではないかと思います。蛇足乍ら稲門会ゴルフ部会員の皆様の御健勝を祈念して参りました。今後も当ゴルフ会には、親睦を第一儀に皆様と楽しくプレーさせて頂きたいと思っております。



第122回(6月度)月例コンペ優勝

— 於：鳩山カントリークラブ —

◇ 同伴競技者とコースに感謝 ◇

清水 晃 (昭34・理工)

久し振りの優勝に自分自身で信じられず、ビックリしています。平成18年の夏に大病の後遺症で入院し、それ以来体調芳しからず、月例会も度々欠席。今年に入り体調やや回復して、5月の高坂C.C 6月の鳩山C.C と2回目の参加での出来事でした。当日の優勝の原因は何であったのか、(第1)は当然のことですが、同伴競技者(紳士的プレーの大森氏、豪快なショットの横山氏、ステディなゴルフの牛山氏)との和やかな中でのプレー。(第2)は月例会のホームコースとも言える鳩山C.Cの勝手知っている高速グリーン(罰金の3パットは2回だけでした)。以上が大きな要素だったと思っています。平成10年10月の若洲ゴルフリンクスでの定例会に初参加させて頂いてから13年、練馬稲門会のゴルフを通して、人生の糧となる教訓を多くの方々から戴きました。今後も体調管理に努め、極力参加させて頂きたいと思っています。



◇ ねりとう Golf は生涯スポーツ ◇

第123回(7月度)月例コンペ優勝

—於：小川カントリークラブ—

◇ バンカーショットなしが勝因 ◇

飯島 孝(昭42・法)

昨年12月の川越CCでのコンペに初参加してから、今回は四回目のコンペとなりました。五組目の最終スタートで木村光宏さん、徳田浩平さんと三人で楽しく、またリラックスしてプレーし優勝することができ、大変嬉しく思っております。また、当面の目標としている90を切ることもクリアでき大満足です。今回は珍しく全て上手にゆきました。まず、ドライバーが曲がらなかったこと、ショートホール三つでパーオンし、二つもニアピンが取れたこと、アプローチの距離感が合ったこと等です。そして何よりも、最近バンカー恐怖症に罹っておりバンカーに捕まると、二回、三回と叩きスコアを崩す傾向にありますが、今回は一回もバンカーに入れなかったのがスコアメイクに大きく寄与しました。ハンディが21から11になり、今後優勝は難しくなりますが、90を切るという私には高い目標を持ちながら、皆様とゴルフを楽しんでいきたいと思っております。



・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・ ∞ ・

【 幹事会よりのお知らせ 】

☆ 会計報告 ☆ 平成23年2月～7月 (単位：円)

収 入		支 出	
1. 会費(5回分)	422,000	1. 賞品代(5回分)	163,729
内訳 (3,000×104名=312,000)		2. パーティ代(5回分)	237,770
(4,000×5名 =20,000)		3. 「会報誌」発行代(1回)	39,000
(6,000×15名 =90,000)		4. 雑費(写真・ポス・切手)	22,776
2. チャリティ(4回分)	42,300	5. その他(外注・会議費)	26,488
3. 前期より繰越し	56,788	6. 次期繰越し	31,325
合 計	521,088	合 計	521,088

☆ 2011年度(平成23年度)後半の月例コンペ予定表 ☆

* 第124回	9月 16日(金)	岡部チサンカントリークラブ
* 第125回	10月 20日(木)	高坂カントリークラブ(記念大会)
* 第126回	11月 16日(水)	武蔵OGMゴルフクラブ
* 第127回	12月 6日(火)	石坂ゴルフクラブ

※ それぞれ約1か月前に詳細のご案内をいたします。

“ ゴルフ雑感 ”

◇ それでも切れないゴルフの縁 ◇

長野 泰介 ( 昭34・理工 )

私がゴルフを始めたのは、昭和32年(1957年)だったと思います。私の入った建築科に早大ゴルフ部に席を置いている親友がいた関係で、いつのまにかのめりこんでしまいました。高校に入った年に結核で2年も休学したためあまり無理できないのでそこそこにやっていたのですが、結構いいスコアで回っていました。卒業後も就職先にもゴルフを普及させたり、いろいろな会を作ってコンペをやったりしていたいい時代がありました。暫くは女房をゴルフウイドウにしてしまいましたが、彼女が昭和63年から始めたのをきっかけに、私もゴルフ日誌をつけ始める事に致しました。今年で23年になりました。その間大病で入院したこと四回。中でも2005年に心臓弁膜の手術をやりましたが、退院時に先ず聞いたのは、「ゴルフをやってもいいですか?」でした。日誌を見るとさすがに、術後のスコアがぐっと落ちているのが解ります。最近では、生涯最悪のスコアが出てしまいがっかりしていますが、これも年齢と体力の衰えで仕方ないことと思っています。でもゴルフって止められませんか。皆さん。「永野さん元気?」「はい。病気と病気の間は元気ですよ」



• ∞ • ∞ • ∞ • ∞ • ∞ • ∞ • ∞ • ∞ •

『 ゴルフ雑感 』

◇ 一期一会・一期一打 ◇

竹田 正巳 ( 昭38・政経 )



「ココが俺で良いのかい」・中村寅吉メモリアルのプロアマ戦について来た妻がサインをお願いした時に、ゴルフ帽子の正面を指差しながらの中村寅吉氏の言葉である。「是非お願いします」・妻の言葉に応じて実に丁寧なサインを頂いた。次に杉原輝雄プロのところに行き、中村プロの横にサインをお願いしたところ「そんなところには出来んよ」と横の方に小さくサインを頂いた。強くて有名な選手に目もくれなかった妻に、彼女が持つゴルフの心象風景を垣間見たような出来事であった。ゴルフの前日には、翌日着ていくものを揃えるのが面倒である。妻存命の折は目が覚めると、その日に身につけるもの一式がハンガーに掛かっていた。目覚めていれば「ほら殿様、頑張ってきて」とボンと背中を叩いて送り出してくれた妻に先立たれて三年になる。呆然としていた私を早稲田大学交響楽団の新春演奏会に、そして練馬稲門会ゴルフ部会に誘ってくれた五十嵐修三夫妻に心から感謝している。出会は「一期一会」、ゴルフは「一期一打」を念頭にもう少し生かされてみようかと思う昨今である。

◇ ねりとう Golf で人生を楽しむ ◇

練馬稲門会会長  
(大会委員長)  
荻野 隆義



## 「第125回記念ゴルフ大会」開催のご案内

平成6年10月に第1回定例ゴルフコンペを実施して以来17年が経過いたしました。その間、ゴルフ部会としては約15年前より月例会として実施し、会員並びに関係各位のご支援とご協力により、今秋10月度に通算125回目を迎えます。この度、早大校友会創立125周年に因んで東京都23区支部の各稲門会並びに練馬三田会他の皆様と共に標記の記念ゴルフ大会を計画いたしました。過去に1回だけでも参加された会員や新入会員の皆様には、是非参加して頂き、関東の名門コースでのゴルフプレーを通じてご参集の皆様と楽しいひと時を過ごし、従来にも増して一層の親睦を深め、交流の輪が広げられれば幸いです。どうか多数のご参加を心よりお待ち申し上げます。

練馬稲門会副会長  
(実行委員長)  
中島 晴喜



### 記

以下の内容にて実施しますので、9名の幹事(実行委員)ともどもよろしくお願いたします。

### 練馬稲門会ゴルフ部会第125回記念大会実施要領

1. 日時 : 平成23年10月20日(木)
2. 場所 : 高坂カントリークラブ (米山コース・18H、岩殿コース18H)
3. 費用 : ○プレー料金・15,000円(含キャディ・カート・ランチ・利用税)  
※ 特別料金となっています。  
○会費・4,000円(パーティ代・賞品代・大震災チャリティを含む)
4. 参加人数 : 約100名を予定(各コース アウト/イン6組)
5. スタート : AM8:30(各コースともアウト/インの第1組)
6. 競技方法 : 新ペリア方式によるハンディ算定(女性はレディスティ使用)
7. 表彰 : ① 参加者全員・米山/岩殿コース別に個人総合の順位別表彰  
その他ニアピン、ドラコン、レディス賞、シニア賞など多数  
② 第125回月例コンペは優勝、2位、3位並びにシニア賞、レディス賞のみ表彰  
③ 参加者全員に記念品を用意しております。
8. その他 : 競技方法・組合せなど詳細は参加者宛てに別途ご連絡いたします。

